

## 第9回「米産業懇話会」のご案内

盛夏の候 皆様方におかれては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

「米産業懇話会」は、我が国の水田農業・米産業の存立条件と課題を様々な立場と多様な意見をもつ有識者、業界関係者の参加による自由な議論の場としています。

第1回～第6回の記録は『米産業・水田農業の動向と将来展望』（『日本の農業 259』）として刊行しています。

第7回は「農地・農業を守る直接支払い制度 –EU、スイスの農政にみる階」（平澤明彦氏 農林中金総合研究所）の報告に基づいて討論しました。

第8回は「米産業の未来に向けた挑戦の足取りと将来展望」（針原寿朗氏 元農水省農林水産審議官）の報告に基づいて討論しました。

第9回は新基本法以降の農業・農村の動向を踏まえて、「**農業・農村の存立条件と課題**」をテーマとします。

基調報告は橋口卓也氏（明治大学）による「**中山間地域の存立条件と課題**」です。

「**全国的な農業・農村の現状からの論点**」を安藤光義氏（東京大学）にお願いしました。

基調報告と論点を踏まえて、農業・農村の存立条件と多様な担い手等について質疑・討論をしたいと思います。

時節柄、ご多忙のこととは思いますが、是非、多くの方々のご参加をお待ちしております。

- 1 日時：令和5年9月15日（金） 14時～16時
- 2 場所：日本農業研究所会議室（1階）  
〒102-0094 千代田区紀尾井町3番29号
- 3 定員：先着40名
- 4 会費：2,000円（資料代含む）
- 5 申込先：一般財団法人農政調査委員会のメールアドレス等まで  
E-mail: info@apcagri.or.jp（竹井）松本，吉田  
Tel: 03-5213-4330 Fax: 03-5213-4331

## 今後の研究会のご案内

農政調査委員会では、「米産業懇話会」及び「農産物市場問題研究会」の二つの研究会を公開で開催しております。農業・農村の現状を踏まえ、今後の農政の在り方について、有識者、業界関係者の参加による自由な研究会です。

多くの方々のご参加をお待ちしております。

### 米産業懇話会 今後の開催予定

第9回 米産業懇話会 9月15日（金）14時－16時

「地域農業・農村と多様な担い手」

橋口卓也氏 【明治大学准教授】

安藤光義氏 【東京大学教授】

第10回 米産業懇話会 10月4日（水）13時30分－15時30分

「ヨーロッパでの農村・環境問題とEUの農村・環境への支援、直接支払い」

和泉真理氏 【日本協同組合連携機構客員研究員】

### 農産物市場問題研究会 今後の開催予定

第3回 農産物市場問題研究会 8月21日（月）14時－16時

「食肉流通の変化と卸売市場の機能・役割」安部新一氏【宮城女子大学名誉教】

第4回 農産物市場問題研究会 9月26日（火）

「国際穀物市場の現状（アメリカ中心）と価格形成、市場の機能」（仮）

三石誠司氏 【宮城大学教授】

第5回 農産物市場問題研究会 10月12日（木）

「国際穀物取引からみた米先物取引」（仮）

近藤秀衛氏 【前伊藤忠食糧株式会社代表取締役社長・顧問】

服部秀城氏 【株式会社ニッポン海外事業本部参与】

第6回 農産物市場問題研究会 10月23日（月）

「米の市場とくに先物市場の必要性和大連の先物市場について」

山口亮子氏 【ジャーナリスト】 坪谷氏他【生産者】

第7回

林 康史 立正大学教授、渡辺好明 新潟食料農業大学学長による総括提言